

武里地区体育祭 地区対抗種目解説書

《各種目共通》

①出場資格について

- ・ 武里地区に居住している者に限ります。
- ・ 出場は1人2競技+年齢別リレーまでとする。

②年令制限について

- ・ 大会当日現在の年齢を基準とする。（令和7年 基準日：10月12日）
- ・ 年齢制限に該当する者がいないときは、規定より上の年齢の者であれば出場を認める。

③選手の変更について

- ・ 当日まで認める。（選手団長が選手係へ届け出る）

④定員不足の出場について

- ・ 「紅白玉入れ」については、定員不足の場合でも出場を認める。

⑤得点について

- ・ 1位：6点、2位：5点、3位：4点、4位：3点、5位：2点、6位：1点
- ・ 棄権及び失格は、0点とする。
- ・ 紅白玉入れて1～3位に同点があった場合は、順位決定戦を行なう。

⑥総合順位の決定方法について

- ・ 総合得点によって総合順位を決定する。
- ・ 総合得点と同点の場合は、1位の多い方を上位とする。
それでも決しない場合は、2位の多い方を上位とし、以下これに準ずる。

⑦競技参加上の注意

- ・ 出場制限・資格・ルールを確認し、守ること。
- ・ 審判の指示に従い、フェアプレイで行うこと。抗議は原則認めない。
- ・ 選手全員、地区のはちまき・ゼッケン（選手団長管理）をすること。
- ・ アンカーはタスキ（赤：監察係管理）をすること。
- ・ スパイク(陸上・野球・サッカー等すべて)は禁止。運動靴を使用する。

⑧地区対抗種目の応援について

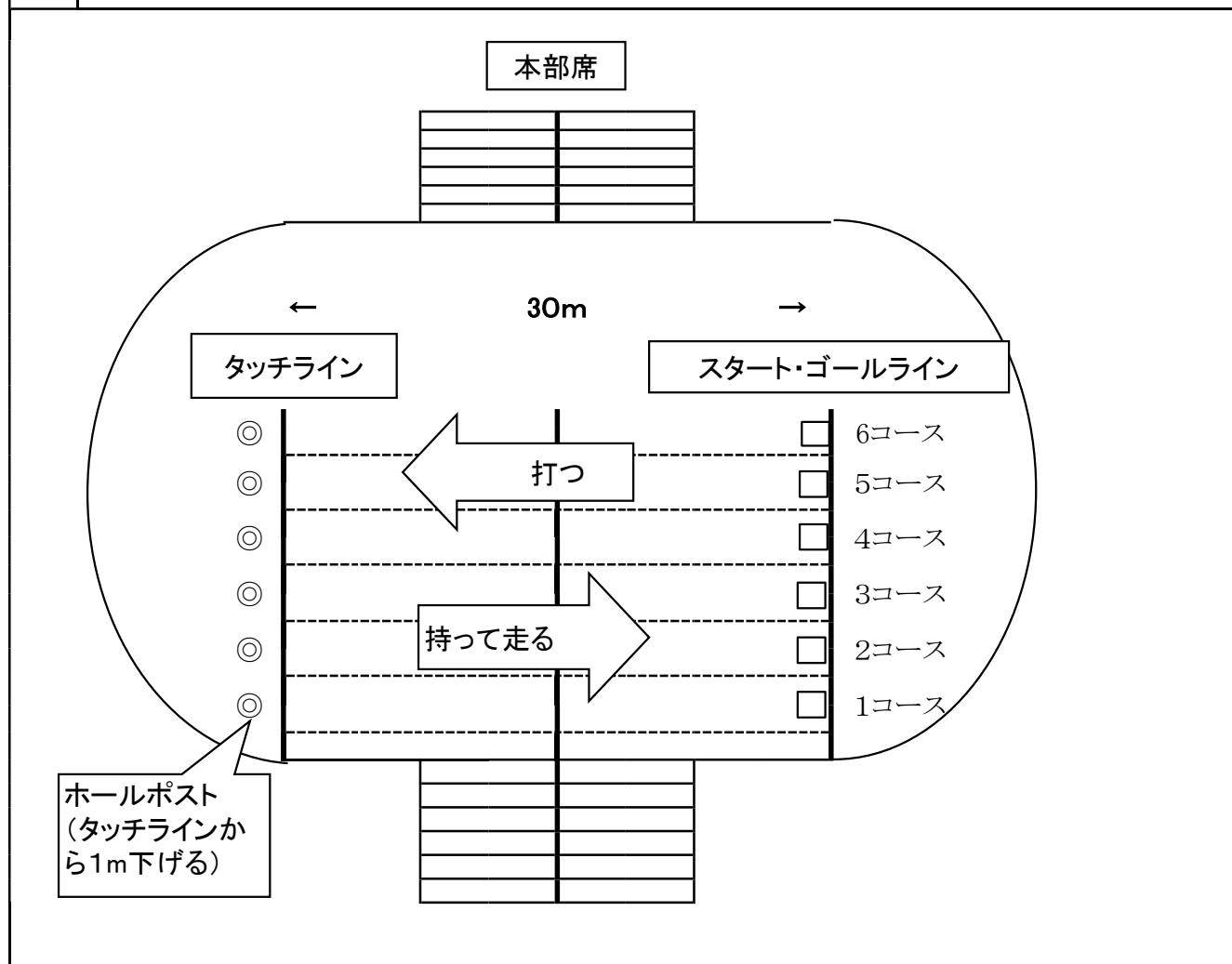
- ・ コース紹介の時に順に応援する。その後は自由応援。

※全日の応援の様子を大会会長・副会長が見て、応援特別賞（賞品）が贈られます。

No.7		空き缶ひろいリレー	
対象	中学生以上 <u>男女 各3人</u> 計6人		
用具	スタート用具 (ピストル、雷管、耳栓、合図旗) 1式 ゴール用具 (合図旗) 1式 背負いかご ×6個 空き缶(たらいの中)5個×6コース=30個 たらい ×6個 回旋台×6個 火バサミ×6本		
競技説明	◎円の中に置かれたかごを背負って走り、たらいの中にある空き缶を火バサミでひろって背中のかごに入れる。 (空き缶が5個かごに入るまで、手を使ってはいけない。) ◎5個入ったらタッチラインの回旋台を周って戻り、帰りにたらいの中に空き缶を一気に空けて戻し、かごを円の中に置く。 (走行中、缶が落ちた場合は、手を使ってよい。) ◎次走者は、前の選手がかごを置いたらスタート。 ◎アンカーは、カゴを持ったまま、ゴールラインを駆け抜ける。 ◎必ず女・男・女・男・女・男の順で走る。		
ルール	◎空き缶をひろう時は、必ず火バサミを使って背負ったカゴに入れる。 ◎火ばさみはテープの手前を持って使用すること。テープの部分をつかんで使用した場合は反則。 ◎たらいの外に落ちた缶は、火バサミを使ってそのままかごに入れる。 ◎かごの背負いヒモは、肩から落としてはいけない。 ◎回旋台のタッチラインを越えたら、肩からかごを下しても良い。 ◎復路で空き缶を戻す時は、火バサミは使わず、直接たらいに空けてよい。 ◎走っている途中で空き缶が落ちた場合は、手を使ってかごに戻す。 ◎かごは円の中に確実に置く。かごが円のラインに触れたり、かごが倒れたままにしてはいけない。次走者は、かごが円の中に確実に置かれ、前走者の手が離れたらスタート。		
本部席 タッチライン スタート・ゴールライン ← 30m → ← 15m → たらい 6コース 5コース 4コース 3コース 2コース 1コース 回旋台を周る 往路で空き缶を拾い 復路で戻す かご置場			

No.11	紅白玉入れ
対象	50～69歳 男女 各2名 70歳以上 男女 各2名 合計8名
用具	スタート用具（ピストル、雷管、耳栓、合図旗） 1式 カゴ（高さ3m） 6本 紅白玉（白50個×3＝150個・赤50個×3＝150個）
競技説明	◎「用意」で各自玉を両手に1つずつ持ち、「ドン」の合図で玉を投げる。その後の投げ方は自由。 ◎30秒間×2回行なう。（2回目は競技場所（紅白）を入れ替える） ◎2回の入った玉の合計で順位を決定する。 ◎上位3チームの中に同点チームがあった場合は、最後に順位決定戦を行なう。1回20秒。順位が決定するまで行なう。 ◎順位決定戦は、どちらのチームも赤玉を使用し、1回で行う。 ※ 赤いカゴに白い玉、白いカゴに赤い玉を入れる（玉を見やすくするため）。 ●用具係が二人ずつカゴを支える。監察係6人でスタートに玉数を確認する。決勝係6人で入った玉を数える。
ルール	◎カゴの高さは3m ◎1チーム玉50個 ◎「やめ」の合図があったら、ただちにやめる。「やめ」の合図でカゴの保持者（用具係）はカゴを高く上げる。 ◎順位決定戦は、どちらのチームも赤玉を使用し、1回で行う。
本部席 ① ▼ 上 赤 ② ▼ 上 白 ③ ▼ 上 白 ④ ▼ 上 赤 ⑤ ▼ 上 赤 ⑥ ▼ 上 白 2回目は場所を交代する	

No.13		グラウンドゴルフレース	
対象	65歳以上 男女 各3人 計6人		
用具	スタート用具（ピストル、雷管、耳栓、合図旗） 1式 グラウンドゴルフ用具セット（クラブ・ゴール・ホールポスト、マット） 6組		
競技説明	◎(往路) スタートライン上のマットにボールをセットし、合図によりクラブでボールを打って進む。前方のポストに入れ、静止したらボールを手にする。 (復路) ボールとクラブを持ったまま走り、マットにボールをセットし、クラブは地面に置く。 ◎次選手はクラブを拾い、ボールを打って進む。 ◎アンカーはボールをセットせず、必ず自分のコースのゴールラインを走りぬける。 ◎必ず女・男・女・男・女・男の順で走る。		
ルール	◎クラブをボールに押し付け、ずらしながらボールを運ぶ行為、動いているボールにクラブに触れる行為は反則とする。		



No.15		年齢別リレー	
対象	中学生～29歳 男2名、女2名 30歳～49歳 男1名、女1名 50歳以上 男1名、女1名 合計8名		
用具	スタート用具（ピストル、雷管、耳栓、合図旗） 1式 ゴール用具（テープ、ポール、合図旗） 1式 コース抽選棒(スタート地点) バトン × 6 アンカーたすき(監察係管理) × 6		
競技説明	◎走る順序（ ）は年齢 ①女(中学生～29歳) ②男(中学生～29歳) ③女(中学生～29歳) ④男(中学生～29歳) ⑤女(30歳～49歳) ⑥男(30歳～49歳) ⑦女(50歳～) ⑧男(50歳～) ◎走る距離は一人100m(半周)。		
ルール	◎陸上競技ルールを適用する。 ◎第1走者で、1人が2回以上不正出発をした場合は、スタートラインより1m下がった位置からスタートする。		
本部席 バトンゾーン 10m10m ①③⑤⑦のスタートライン ②④⑥⑧のゴールライン ①③⑤⑦のゴールライン ②④⑥⑧のスタートライン 10m10m バトンゾーン			